

特 記 仕 様 書

工 事 番 号	8 橋修第 1 号	
工 事 名	鳥屋竹谷線(竹谷橋)	橋梁修繕工事
施 工 地	丸森町字花田	地内

1. 共通仕様書（土木工事編ⅠⅡ）の適用
本工事の実施にあたっては、「宮城県土木部制定共通仕様書」（土木工事編ⅠⅡ）最新版に基づき実施しなければならない。
2. 共通仕様書（土木工事編）に対する特記事項
(1) 道路使用について
供用中の道路の使用に当たっては、関係機関との打合せを行うこと。
3. 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律127号）の適用

特記仕様書

令和8年5月1日以降公告案件から適用

施工条件明示書

工事番号	8橋修第1号	工事名	島屋竹谷線(竹谷橋) 橋梁修繕工事			事務所名	丸森町			
項 目		条 件	内 容			施 工 方 法		備 考		
1 共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。								
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置										
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」		☐	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)							
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)		☐	契約工期初日以降、〇〇日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。							
(3) 上記以外		☒	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手							
上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html										
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置										
		建設業法第26条第3項ただし書の規程(以下「専任特例」という。)の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合は、下記によるものとする。 1 専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合、適用要件について以下の出納局契約課ホームページを参照すること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html 2 本工事の主任技術者又は監理技術者が専任特例の適用を受ける場合、落札候補者となった際に確認事項兼誓約書を提出すること。 3 本工事において、専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。								
4 積算基準及び設計単価の適用期日										
(1) 積算基準及び設計単価の適用について		☐ ある	☒ ない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。						
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更		本工事は、公告月を基準月としているため、契約締結後の単価変更は行わない。								
5 工程関係										
(1) 関連工事による施工時期の調整		☐ ある	☒ ない							
(2) 施工時期による制限		☒ ある	☐ ない	河川管理者と協議			監督職員と協議の上施工すること			
(3) 関係機関等との協議の未成立		☒ ある	☐ ない	交通管理者と協議			監督職員と協議の上施工すること			
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加		☒ ある	☐ ない	上記協議結果による			監督職員と協議の上施工すること			
6 公害対策関係										
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限		☒ ある	☐ ない	各関係法令、条例による			監督職員と協議の上施工すること			
7 安全対策関係										
(1) 交通安全施設等の指定		☒ ある	☐ ない	交通管理者との協議結果により			監督職員と協議の上施工すること			
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限		☐ ある	☒ ない							
8 排水工関係										
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性		☐ ある	☒ ない							
9 建設副産物対策関係(建設発生土)										
(1) 建設発生土の処理・処分について		本工事の残土は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難い場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。								
				処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間	備 考	
				名称	所在地					
(2) 建設発生土	処理・処分	☐ ある	☒ ない				km	時 分 ~ 時 分		
10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)										
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について		下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または廃棄物対策課のHPを参照)。								
				処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間		
工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。										
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊(無筋)	☒ ある	☐ ない	㈱杉沢工務店	丸森町閑間 山田字宇市沢	中間処理・再資源化	3.7 km	時 分 ~ 時 分	
		コンクリート塊(鉄筋)	☐ ある	☒ ない				km	時 分 ~ 時 分	
		アスファルト塊	☐ ある	☒ ない				km	時 分 ~ 時 分	
		建設発生木材	☐ ある	☒ ない				km	時 分 ~ 時 分	
		建設汚泥	☐ ある	☒ ない				km	時 分 ~ 時 分	
		その他(廃プラスチック)	☒ ある	☐ ない	㈱イーストコア 空港リサイクルセンター	岩沼市下野郷 字中野馬場	中間処理・再資源化	34.6 km	時 分 ~ 時 分	
(3) 再生材の利用		☐ ある	☒ ない	種類・数量						

11 現場環境改善														
(1)現場環境改善費(率計上)について	○ある	●ない	本工事は、現場環境改善費(率計上分)を計上している工事である。下表の内容のうち原則として、各計上費目(仮設関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を選択し、具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。 <table><tr><th>計上費目</th><th>実施する内容(率計上分)</th></tr><tr><td>仮設関係費</td><td>1. 月夜・雪夜等の照明設備、 2. 雑音・振動、 3. シフトアップシ電線、 4. 足音軽減等の取組、 5. 昇降設備の充実、 6. 敷地内等の整備</td></tr><tr><td>営繕関係</td><td>1. 現場事務所の改善等(設備・作業場の設置を含む)、 2. 労働衛生の改善等、 3. デザイン・リンクス(安全・衛生等)の活用、 4. 現場内照明の点検、 5. 砂埃抑制設備及び塵埃抑制設備の充実等</td></tr><tr><td>安全関係</td><td>1. 工事の安全・衛生等安全確保の取り組み(安全・衛生関係等)、 2. 労働安全衛生(労働安全衛生)</td></tr><tr><td>地域連携</td><td>1. 近隣への説明、2. 近隣住民への説明、3. 工事の進捗、 4. デザイン・リンクス(各工事現場等)、 5. 近隣公衆の健康(労働安全衛生)の実施等、 6. 労働安全衛生(労働安全衛生)の取組及び関係機関、 7. パンフレット・土壌汚染対策、 8. 環境改善費(労働安全衛生)の取組等</td></tr></table>		計上費目	実施する内容(率計上分)	仮設関係費	1. 月夜・雪夜等の照明設備、 2. 雑音・振動、 3. シフトアップシ電線、 4. 足音軽減等の取組、 5. 昇降設備の充実、 6. 敷地内等の整備	営繕関係	1. 現場事務所の改善等(設備・作業場の設置を含む)、 2. 労働衛生の改善等、 3. デザイン・リンクス(安全・衛生等)の活用、 4. 現場内照明の点検、 5. 砂埃抑制設備及び塵埃抑制設備の充実等	安全関係	1. 工事の安全・衛生等安全確保の取り組み(安全・衛生関係等)、 2. 労働安全衛生(労働安全衛生)	地域連携	1. 近隣への説明、2. 近隣住民への説明、3. 工事の進捗、 4. デザイン・リンクス(各工事現場等)、 5. 近隣公衆の健康(労働安全衛生)の実施等、 6. 労働安全衛生(労働安全衛生)の取組及び関係機関、 7. パンフレット・土壌汚染対策、 8. 環境改善費(労働安全衛生)の取組等
計上費目	実施する内容(率計上分)													
仮設関係費	1. 月夜・雪夜等の照明設備、 2. 雑音・振動、 3. シフトアップシ電線、 4. 足音軽減等の取組、 5. 昇降設備の充実、 6. 敷地内等の整備													
営繕関係	1. 現場事務所の改善等(設備・作業場の設置を含む)、 2. 労働衛生の改善等、 3. デザイン・リンクス(安全・衛生等)の活用、 4. 現場内照明の点検、 5. 砂埃抑制設備及び塵埃抑制設備の充実等													
安全関係	1. 工事の安全・衛生等安全確保の取り組み(安全・衛生関係等)、 2. 労働安全衛生(労働安全衛生)													
地域連携	1. 近隣への説明、2. 近隣住民への説明、3. 工事の進捗、 4. デザイン・リンクス(各工事現場等)、 5. 近隣公衆の健康(労働安全衛生)の実施等、 6. 労働安全衛生(労働安全衛生)の取組及び関係機関、 7. パンフレット・土壌汚染対策、 8. 環境改善費(労働安全衛生)の取組等													
(2) 避暑(熱中症対策)・避寒対策費について	避暑(熱中症対策)・避寒対策を実施した場合、その費用を設計変更の対象とする。(共通仮設費の現場環境改善費(積み上げ分)として計上)実施に当たっては、対策内容がわかる資料により発注者と協議すること。費用については、注文書及び請求書、またはそれに代わる書類により協議すること。ただし、設計変更の上限額は、土木部標準積算基準書により算出した現場環境改善費(率計上分)の50%とする。 なお、設計変更の対象となる内容は、遮光設備や大型扇風機、製氷機の設置費用など現場の施設や設備に対する対策であり、空調服や経口保水液の購入費用など作業員個人に対する対策は対象外となる。													
(3) 快適トイレの設置費について	受注者が快適トイレを設置する場合、その費用を設計変更の対象とします。(共通仮設費(営繕費)の積み上げ分として計上)実施に当たっては、「快適トイレの設置費用に係る積算基準(事業管理課HP-各種基準)を参照すること。													
12 品質証明														
(1)品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象	○ある	●ない	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によると。											
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象	●ある	○ない	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によると。											
13 標準的な設計図書による発注方式	●ある	○ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によると。											
14 資材関係														
(1)生コンクリート	生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。													
(2)購入土	購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。													
(3)宮城県グリーン製品の利用 「宮城県グリーン製品」利用推進指針によると。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。	必須	1.植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。												
	○ある	●ない	2. 盛土材、埋め戻し材											
	○ある	●ない	3. その他()											
(4) 県内産製品の使用	○ある	●ない	本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。 工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。 事業管理課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html											
(5)現場吹付法砕工	吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。													
15 設計変更の手続き														
(1)設計変更の手続きについて	設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によるところとする。 詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html トップページ>しごと・産業>土木・建築・不動産業>建設業>設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】													
16 その他														
(1)舗装の下請制限について	○ある	●ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によると。											
(2)「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無	○ある	●ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。											
(3)三者会議の対象の有無	○ある	●ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によると。											
(4)貸与資料の有無	●ある	○ない	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料(竹谷橋 詳細設計資料)											
(5)発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無	○ある	●ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者に対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。											
(6)法定外の労災保険の付保について	本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。													
(7)熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無	○ある	●ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。											
(8)盛土規制法について	本工事において、盛土規制法の規制対象となる行為を行う場合は、事前に手続き方法等について発注者と協議すること。 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/morido.html													

働き方改革・生産性向上に関する事項

項 目	条 件	内 容
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無		
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	☐ 対象 ☒ 対象外	1. 下記①、②、③に該当する工事のうち、発注者が適用対象とした工事が対象となる。 ① 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な土工数量1,000m3以上ある工事 ② 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な新設する路盤数量又は切削面積3,000m2以上ある工事 ③ ICT土工、ICT舗装工以外の工種で「ICT活用工事実施要領」(国土交通省)が定められている工種を含む工事 2. 活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 3. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。※簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)を適用する工事は「施工計画等」や「技術提案等」(いわゆる作文)に関する評価項目において、BIM/CIMに関する提案を評価の対象外とする。 4. 設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとし、受発注者協議により決定した技術を設計変更の対象とする。なお、受発注者協議により、活用提案を実施しないこととなった場合、「ICT施工・3次元化等の活用提案」は履行されたものとして取り扱い、履行確認を行う。
18 BIM/CIMの活用の有無		
(1)BIM/CIM活用工事の対象	☐ 対象 ☒ 対象外	1.本工事は、BIM/CIM活用工事の対象工事である。実施にあたっては「BIM/CIM適用工事実施要領」に基づき行うこと。 2.BIM/CIM適用工事実施要領を適用する工事で、発注方法に総合評価落札方式の簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)を適用する工事は「施工計画等」や「技術提案等」(いわゆる作文)に関する評価項目において、BIM/CIMに関する提案を評価の対象外とする。
(2)BIM/CIM活用工事の発注型式	☐ 発注者指定型 ☐ 受注者希望型 ☒ 対象外	【発注者指定型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 想定する活用目的、活用内容等は以下のとおりである。 活用目的:住民説明において、3次元モデルによりわかりやすく事業計画を説明することにより、円滑かつ確実に合意形成を図ることを目的とする。 活用内容:本事業の住民説明においては、事業計画のフェーズに沿った現道切り回しの状況を説明し、工事開始後の生活上の支障等を確実に伝達する必要があることから、各フェーズにおける状況を3次元モデルにより表現する。 作成する3次元モデル:地形モデル、土工形状モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与する属性情報:部材名称、部材寸法 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。 なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。 【受注者希望型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 BIM/CIMの活用を希望する場合は、工事受注後、監督職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。
19 業務効率化		
(1)工事情報共有システムの活用	☐ 対象 ☒ 対象外	本工事は、情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事着手時に別途定める「事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事・業務の情報共有システム実施要領」及び「土木工事・業務の情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	☒ あり ☐ なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進		本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html
20 週休2日工事の適用の有無		
(1)週休2日工事	☒ 対象 ☐ 実施困難工事	1. 週休2日対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日工事」実施要領に基づき、行うこととする。 なお、週休2日工事の種別及び区分については、下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。
(2)週休2日工事の種別	☒ 現場閉所型 ☐ 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交 替 制 :現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3)週休2日工事の区分		当初発注においては、補正係数なしで積算しており、「月単位の週休2日」、「完全週休2日」に取り組む場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休2日の区分を決定することとする。 協議により、「月単位の週休2日」又は「完全週休2日」に取り組み、達成した場合は、精算変更時に達成した区分に応じた週休2日の補正係数に変更する。
21 女性活躍推進工事の適用の有無		
(1)女性活躍推進工事		実施に当たっては、宮城県土木部「女性活躍推進工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。
22 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無		
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	☐ 対象 ☒ 対象外	実施に当たっては、宮城県土木部「下請承認事務簡素化モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。

東日本大震災に伴う特例制度

項 目	条 件		内 容	施 行 方 法	備 考
23 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用					
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	☐ ある	☒ ない	1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。 営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。 1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: 3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。 5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。		
(2) 労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	☐ ある	☒ ない	本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。		
24 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更					
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	☐ ある	☒ ない	下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。 また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、碎石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。 受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。 1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項		
25 施工箇所が点在する工事の間接費の積算					
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の対象工事	☐ ある	☒ ない	本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、「○○○地区(施工箇所○○○、○○○)、△△地区(施工箇所○○○)、□□地区(施工箇所○○○)(以下、対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法」の対象工事である。 本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。		
26 その他					
(1) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	☐ ある	☒ ない	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○○の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。 ただし、契約後、施工計画に基づき、○○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。		
(2) 東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	☒ ある	☐ ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算と乖離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1		

特記事項

1 一般事項			
(1) 工事実績情報システム(コリンズ)登録	請負者は、工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し登録申請を行うこと。		
(2) 第三者の安全確保	一般の用に供する敷地の工事については利用者の安全に配慮すること。また、現場内に第三者が侵入しないよう、施工区域を明確にし、必要な措置を講じること。		
(3) 工事の周知	工事着手後速やかに、現地に工事予告看板を設置すると共に、近隣住民へ工事案内等を配布するなど工事の周知に努めること。また、工事案内等を配布する際は監督員に提出してから行うこと。		
(4) 苦情・要望等	住民からの苦情・要望があった場合には、速やかに監督職員に報告し対応等について監督職員の指示を受けること。 工事着手前に、近隣住民及び関係者と十分調整を図り、円滑に施工出来るよう努めること。		
(5) 現場内の管理	現場内の管理を徹底し、事故を未然に防止すること。		
(6) 交通誘導警備員	規制が必要となる橋面上での作業時及び支取替工、落橋防止装置工、素地調整施工時に配置するものとしている。施工箇所2名配置として必要人数を積算している。	監督職員と協議を行い施工すること。	
(7) 素地調整の工法について	本工事では、設計時点で有害物質の含有量が不明であることから実施時点でエアークラフト工法を採用している。また、施工前の鉛及び六価クロムの含有量試験を計上している。基準値を超えた場合は粉塵を抑制する乾式プラスト工法か湿式塗膜剥離工法の何れかに変更すること。なお、工法変更に伴う工事費の増額については変更対象とする。	監督職員と協議を行い施工すること。	
(8) 既存塗膜の処分について	本工事では鉛及び六価クロムの溶出試験を計上している。基準値を超えた場合は特別管理産業廃棄物となるため、関連法令等を遵守し適切に処分すること。なお、これに伴う処分費の増額については変更対象とする。	監督職員と協議を行い施工すること。	
(9) 塗替塗装色について	塗装色については、施工前に監督職員と協議し決定すること。	監督職員と協議を行い施工すること。	
(10) 足場工について	足場工は任意仮設であるが、河川占用の条件があるので設置前に足場の高さについて監督員と協議すること。	監督職員と協議を行い施工すること。	
(11) その他	本工事において、施工していく上で疑義が生じた際は速やかに監督員へ報告すること。		

丸森町契約に関する暴力団等排除措置要綱に伴う請負者への特記仕様書

1 暴力団等の排除について

(1)受注者（以下「乙」という。）が、この契約の履行期間中に「丸森町契約に関する暴力団等排除措置要綱」（以下「排除措置要綱」という。）に基づく別表1に掲げる措置要件のいずれかに該当すると認められたときは、契約を解除することがある。

(2)乙は、指名除外措置の期間中の者にこの契約の全部又は一部の下請をさせ、又は受託させてはならない。また乙は、この契約の下請負人又は受託者（以下「下請負人等」という。）が契約履行期間中に排除措置要綱別表1に掲げる措置要件のいずれかに該当すると認められるときは、下請負人等との契約の解除をしなければならない。

(3)乙は、この契約の履行にあたり暴力団員及び暴力団関係者（以下「暴力団員等」という。）から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに、その内容を記載した書面により町長に報告するとともに、警察へ通報をしなければならない。また乙は、下請負人等が暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、当該下請負人等に対し、町長に報告するとともに警察への通報を行うよう指導しなければならない。

(4)乙は(3)に定める報告及び通報により、本町が行う調査並びに警察が行う調査及び捜査に協力しなければならない。

(5)発注者（以下「甲」という。）及び乙は、暴力団員等からの不当要求又は妨害により契約の適正な履行が阻害されるおそれがあるときは、双方協議のうえ、工程の調整、履行期間の延長等必要な措置を講じるものとする。

(6)甲は、乙が（3）の町長への報告及び警察への通報等を怠ったことが確認されたときは、排除措置要綱に基づき、指名除外の措置を行うことがある。

The diagram shows a rectangular construction warning sign with a height of 140cm and a width of 114cm. The sign is divided into several sections:

- Top section (black background, white text):** ご迷惑をおかけします
- Second section (white background, black text):** ○ ○ ○ ○ ○ を
な お し て い ま す
- Third section (white background, black text, enclosed in a black border):** 平成○○年○○月○○日から
平成○○年○○月○○日まで
- Fourth section (black background, white text):** ○ ○ ○ ○ 工事
- Fifth section (white background, black text):**

工事金額	○,○○○,○○○円(税込)
発注者	丸森町役場 ○○課
	電話 ○○○○-××-○○○○
施工者	○○会社 ○○建設
	電話 ○○○○-××-○○○○

備考

- 1 色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文、「○○○○工事」等の工事種別については、青地に白抜き文字とし、「○○○○をなおしています」等の工事内容、工事期間については青色文字、その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。
- 2 縁の余白は2cm、縁線の太さは1cm、区画線の太さは0.5cmとする。
- 3 交通の支障となる場合は、表示内容の視認を可能とした上で幅を縮小することができる。
- 4 工事金額は、当初請負金額とし、その後に請負額の変更契約が行われた場合であっても、記載の変更は行わないものとする。
- 5 記載内容に変更があった場合は、直ちに修正するものとする。

令和 8 年度

宮城県伊具郡丸森町

仕 様 書

年 月 日	令和 8 年 7 月 日		
工 事 番 号	8 橋修第 1 号		
工 事 名	鳥屋竹谷線(竹谷橋) 橋梁修繕工事		
工 事 場 所	丸森町字花田 地内		
工 期	契約締結日の翌日 ～ 令和 9 年 3 月 3 1 日		
工 事 概 要	橋長 L= 50.4 m 幅員 W= 7.0 m 排水施設工 排水管 L= 11 m 橋梁用高欄工 橋梁用高欄 L= 101 m 沓座拡張工 コンクリート V= 1 m3 支承取替工 支承取替 N= 16 基 F11高力ボルト対策工 落下防止キャップ[®] 取付 N= 5,136 個 ひびわれ補修工 低圧注入工法 N= 1 構造物 断面修復工 左官工法 N= 1 構造物 橋梁塗装工 橋梁塗装 A= 610 m2		
	設 計 額	請 負 額	摘 要
本 工 事 費	円	円	
工 事 価 格	円	円	
消費税相当額	円	円	
備 考			

設計内訳書 (本01)

工事名	鳥屋竹谷線(竹谷橋)橋梁修繕工事				事業区分 工事区分				道路維持・修繕 橋梁保全工事		
工事区分・工種・種別・細別					規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事											
橋梁付属物工							1				
排水施設工							1				
排水管					管規格:VP管		1				単 1号
排水管撤去							11				単 2号
橋梁用高欄工							8				
橋梁用高欄					材質:鋼製、高欄形式:橋梁用高欄(組立式)		1				単 3号
銘板工							101				
橋名板					材質:青銅鑄物		1				単 4号
沓座拡張工							4				
チップング							1				単 5号
削孔					削孔径:32mm、削孔深さ:340mm		16				単 6号
アンカー筋挿入					アンカー筋種類:SD345 D22、注入材質:エポキシ樹脂		160				単 7号

設計内訳書 (本01)

工事名	工事区分・工種・種別・細別				規格	単位	数量	単価	事業区分 工事区分	数量・金額増減	摘要
	コンクリート				コンクリート規格:各種						単 8号
	型枠				型枠の種類:一般型枠	m3	1				単 9号
	鉄筋				鉄筋材料規格・径:SD345 D13	m2	23				単 10号
	鉄筋				鉄筋材料規格・径:SD345 D16 ~ 25	t	0.32				単 11号
	橋梁補修工					t	0.22				
	橋梁補修工					式	1				
	支承取替工										
	支承取替				支承形式:VII,下部工:ラケット取付:有り,支承直下部以外のはつり:無し	式	1				単 12号
	遊間調整工					基	16				
	遊間調整工										
	主桁端部切断					式	1				単 13号
	F11高力ボルト対策工					m	7				
	F11高力ボルト対策工					式	1				
	落下防止キャップ取付				F11T(M22)用 WB(ボルト用)						単 14号
	高力ボルト取付				F10T(M22)×65	個	5,136				単 15号
	高力ボルト取付					本	1				
	ひび割れ補修工					式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	鳥屋竹谷線(竹谷橋) 橋梁修繕工事							事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	摘要
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減				
低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:25m未満,材料種類:ポ リマー樹脂	構造物	1							
断面修復工										
左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.1m3,材料種類:ポリマ ーセメントモルタル,鉄筋鉄骨・鉄筋防錆処理:有り	式	1							
コンクリート殺積込・運搬(断面修復工)		構造物	1							
現場塗装工		m3	0.1							
橋梁塗装工		式	1							
素地調整	柵部(Re-I系)	式	1							
運搬	素地調整種類:1種ケレン(ブラスト処理)	m2	610							
処分	種別:塗膜屑・ケレン屑	t	24.9							
下塗	種別:廃ラ	t	24.9							
下塗	塗装種別:有機ゾルリッチペイント(1層) スプレー,塗装箇 所:柵,塗装回数:1回	m2	610							
中塗	塗装種別:弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)スプレー ,塗装箇所:柵,塗装回数:1回	m2	610							
上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 スプレー 淡彩 ,塗装箇所:柵,塗装回数:1回	m2	610							
上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー 淡彩, 塗装箇所:柵,塗装回数:1回	m2	610							

設計内訳書 (本01)

工事名	鳥屋竹谷線(竹谷橋)橋梁修繕工事					事業区分 工事区分		道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
橋梁塗装工		補剛材:ボルト部(F-11系)							
			式	1					
素地調整		素地調整種類:2種カン(動力工具処理)							単 26号
下塗		塗装種別(継手部下塗):ミストコート 変性エポキシ樹脂塗料(1層); 塗装箇所:ボルト部; 塗装回数:1回	m2	0.6					単 27号
下塗		塗装種別(継手部下塗):超厚膜形エポキシ樹脂塗料(2回塗り/層); 塗装箇所:ボルト部; 塗装回数:1回	m2	0.6					単 28号
中塗		塗装種別(新橋現場塗装):ふっ素樹脂塗料用 淡彩; 塗装箇所:ボルト部; 塗装回数:1回	m2	0.6					単 29号
上塗		塗装種別(新橋現場塗装):ふっ素樹脂塗料 淡彩; 塗装箇所:ボルト部; 塗装回数:1回	m2	0.6					単 30号
構造物撤去工									
防護柵撤去工			式	1					
高欄撤去			式	1					単 31号
運搬処理工			m	101					
般運搬		般種別:コンクリート般(無筋)	式	1					単 32号
般処分		般種別:コンクリート般(無筋)	m3	0.8					単 33号
仮設工			m3	0.8					
			式	1					

設計内訳書 (本01)

工事名	鳥屋竹谷線(竹谷橋)橋梁修繕工事					事業区分 工事区分		道路維持・修繕 橋梁保全工事	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
足場工									
			式	1					
吊足場		TYPE A3+B							単 34号
ﾌﾟﾗｽﾄ用養生ｼｰﾄ			m2	400					
			m2	400					単 35号
仮設防護柵工									
			式	1					
仮設ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ		H形鋼付ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ							単 36号
交通管理工			m	100					
			式	1					
交通誘導警備員									単 37号
直接工事費									
			式	1					
共通仮設									
			式	1					
共通仮設費									
			式	1					
運搬費									
			式	1					
仮設材運搬費									単 38号
			t	6.1					
技術管理費									
			式	1					

設計内訳書 (本01)

工事名	鳥屋竹谷線(竹谷橋)橋梁修繕工事				事業区分 工事区分		道路維持・修繕 橋梁保全工事	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
有害物含有試験費				1				内 1号
			式					
鉄筋探査				49				単 39号
			m2					
近接調査計測				1				内 2号
			式					
共通仮設費 (率計上)				1				
			式					
純工事費				1				
			式					
現場管理費				1				
			式					
工事原価				1				
			式					
一般管理費等				1				
			式					
工事価格				1				
			式					
消費税額及び地方消費税額				1				
			式					
工事費計				1				
			式					
				1				
			式					

一式当り内訳書

内 2号	近接調査計測							単価使用年月	2026. 07
								歩掛適用年月	2026. 07
								労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
近接調査計測工 (支承取替工)								単 80号	
			基	16					
	合計								

1 次単価表

1 次単価表							単価使用年月	2026. 07
							歩掛適用年月	2026. 07
							労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 1号	排水管	管規格:VP管	単位	m	単位数量		11. 4	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
排水管設置		有り						
排水管 (材料費)			m	11. 4				
			m	11. 4				
現場孔明 (鋼構造物)		作業性の悪い箇所等, 全ての費用	本	16				
合計								
単価								円／m

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月	2026. 07
										歩掛適用年月	2026. 07
										労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 2号	排水管撤去		単位	m	単位数量	8. 4	単価				
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
排水管撤去工 鋼管							単 40号				
	現場発生品及び支給品積込・荷卸	クレーン装置付4～4. 5t積、吊能力2. 9t	m	8. 4							
			t	0. 1							
現場発生品及び支給品運搬		クレーン装置付4～4. 5t積、吊能力2. 9t, 無し, 4. 0km以下									
			t	0. 1							
			t	0. 1			単 41号				
スクリップ ヘビ-H3											
合計											
単価							円／m				

1 次単価表

1 次単価表							単価使用年月		2026. 07
							歩掛適用年月		2026. 07
							労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 4号	橋名板	材質：青銅鑄物		単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋名板等取付								(既設品再設置)	
			枚	1					
	合計								
	単価							円／枚	

1 次単価表

1 次単価表							単価使用年月	2026. 07
							歩掛適用年月	2026. 07
							労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0 0
単 5号	チャット・ソグ	名称・規格	条件	単位	m2	単位数量	1	単価
				単位	数量	単価	金額	摘要
チャット・ソグ (厚2cm以下)								
				m2	1			
合計								
単価								円／m2

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月		2026. 07	
										歩掛適用年月		2026. 07	
										労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 6号	削孔	名称・規格	削孔径：32mm，削孔深さ：340mm	条件	単位	孔	単位数量	1	単価	金額	摘要		
											単位	数量	単価
コンクリート削孔 (さく岩機〔ハット・リル(空圧式)〕)			200mmを超え500mm以下		孔	1							
		合計											
		単価									円／孔		

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月		2026. 07
										歩掛適用年月		2026. 07
										労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単	7号	アンカー筋挿入	アンカー筋種類：SD345 D22, 注入材材質： エポキシ樹脂		単位	本	単位数量	1		単価	摘要	
名称・規格			条件	単位	数量	単価	金額					
アンカー筋挿入(コンクリート沓座拡張)												
注入材(材料費)			0. 19kg/本		本	1						
					本	1						
合計												
単価										円/本		

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月		2026. 07
										歩掛適用年月		2026. 07
										労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 8号	コンクリート	名称・規格	コンクリート規格：各種	単位	m3	単位数量	1		単価	摘要		
							金額					
コンクリート(沓座拡張工)												
			各種, 全ての費用	単位	数量	単価						
				m3	1							
		合計										
		単価							円／m3			

1 次単価表

1 次単価表													
単 9号	型枠	名称・規格	型枠の種類：一般型枠	単位	m2	単位数量	単価使用年月		1	金額	単価		摘要
							歩掛適用年月				2026. 07		
							労務調整係数				1. 000-00000		
							0. 0				0. 0		
型枠 (沓座拡幅工)													
				m2	1								
		合計										円／m2	
		単価											

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月		2026. 07	
										歩掛適用年月		2026. 07	
										労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 10号	鉄筋	鉄筋材料規格・径:SD345 D13		単位	t	単位数量	1		単価				
		名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要			
鉄筋 (沓座拡幅工)				SD345 D13, 全ての費用									
				t	1								
合計													
単価									円／t				

1 次単価表

1 次単価表													
単 11号		鉄筋	鉄筋材料規格・径:SD345 D16 ～ 25			単位	t	単位数量	1		単価		
名称・規格			条件			単位	数量	単価	金額	摘要			
鉄筋 (沓座拡幅工)			SD345 D16～25, 全ての費用										
						t	1						
合計													
単価											円／t		

1 次単価表

1 次単価表									
単 12号		支 承 取 替	支 承 形 式 : VII, 下 部 エ ン グ ラ ッ ケ ッ ト 取 付 : 有 り, 支 承 直 下 部 以 外 の は つ り : 無 し	単位	基	単位数量	16		下 部 エ ン グ ラ ッ ケ ッ ト ア ン カ ー
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート削孔 (電動式コアボアリングマシン)		30mmを超え43mm以下, 500mmを超え100mm以下, 全ての費用		孔	48				
下部エングラット取付		600kg以下		基	8				
下部エングラット (材料費)				基	8				
アンカー			25mmを超え40mm以下, 横方向	本	48				下 部 エ ン グ ラ ッ ケ ッ ト ア ン カ ー
アンカー材 (材料費)				本	48				下 部 エ ン グ ラ ッ ケ ッ ト ア ン カ ー
コンクリート削孔 (さく岩機[ポッドリル(空圧式)])			200mmを超え500mm以下	孔	16				支 承 ア ン カ ー (Fix)
コンクリート削孔 (さく岩機[ポッドリル(空圧式)])			200mmを超え500mm以下	孔	16				支 承 ア ン カ ー (Mov)
支 承 取 替 FJ-80使用				基	16				単 45号
アラッドジャッキ賃料				式	1				単 46号
支 承 (材料費)				個	8				Fix用
支 承 (材料費)				個	8				Mov用
桁付エングラット (材料費)				基	32				主桁補強材

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月 2026. 07		
										歩掛適用年月 2026. 07		
										労務調整係数 1. 000-00000 0. 0 0		
支 承 取 替		支 承 形 式 : VII, 下 部 エ ン ン 取 付 : 有 り, 支 承 直 下 部 以 外 の は つ り : 無 し		単 位	基 数 量	単 位 数 量	16		単 価	摘 要		
名 称 ・ 規 格		条 件		単 位	数 量	単 価	金 額					
摩 擦 接 合 用 高 力 ボ ル ト (ト レ ッ プ) S10T M22×80									主桁補強材			
ア ン カ ー		25mmを超え40mm以下, 下方向		組	128							
注 入 材 (材 料 費)		0. 27kg/本		本	16				支 承 ア ン カ ー (Fix)			
ア ン カ ー		25mmを超え40mm以下, 下方向		本	16				支 承 ア ン カ ー (Fix)			
注 入 材 (材 料 費)		0. 2kg/本		本	16				支 承 ア ン カ ー (Mov)			
現 場 発 生 品 及 び 支 給 品 積 込 ・ 荷 卸		ク レ ン 装 置 付 4 〜 4. 5 t 積、吊能力2. 9 t		t	0. 53				主桁補強材			
現 場 発 生 品 及 び 支 給 品 運 搬		ク レ ン 装 置 付 4 〜 4. 5 t 積、吊能力2. 9 t, 無 し, 4. 0 km 以 下		t	0. 53				主桁補強材			
ス ク ラ ッ プ ベ ル ッ ト H1				t	0. 53				単 47号 主桁補強材			
合 計									円 / 基			
単 価												

1 次单值表

1 次単価表									
単 13号	主桁端部切断	名称・規格	条件	単位	m	単位数量	1	単価	2026. 07
								金額	2026. 07
								摘要	1. 000-00000 0. 0 0
極小規模補修工事ガース切断削削仕上工									
				m	1				単 48号
合計									
								円／m	
単価									

1 次单值表

1 次単価表						
単 14号	落下防止キャップ 取付	F11T (M22) 用 WB (ボルト用)	単位	個	単位数量	単価使用年月 歩掛適用年月 労務調整係数
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額
ボルトキャップ 設置工						摘要
落下防止キャップ F11T (M22) 用 WB (ボルト用) 42個/シート						単 49号
			個	42		
			シート	1		
合計						
単価						円/個
2026. 07						
2026. 07						
1. 000-00000 0. 0 0						

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月		2026. 07
						歩掛適用年月		2026. 07
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 15号	高力ボルト取付	F10T (M22) ×65	単位	本	単位数量	1	単価	
名称・規格			単位	数量	単価	金額	摘要	
極小規模高力ボルト本締工							単 50号	
摩擦接合用高力ボルト(六角) F10T M22×65			本	1				
			組	1				
合計								
単価							円／本	

1 次単価表

1 次単価表							単価使用年月		2026. 07
							歩掛適用年月		2026. 07
							労務調整係数		1. 000—00000 0. 0 0
単 16号	低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:25m未満, 材料種類:エポキシ樹脂	単位	構造物	単位数量	1	単価		
名称・規格			単位	数量	単価	金額	摘要		
ひび割れ補修工(低圧注入工法)		25m未満, 0. 09kg, 1. 2kg, 45個					単 51号		
			構造物	1					
	合計								
	単価						円／構造物		

1 次単価表

1 次単価表							単価使用年月		2026. 07
							歩掛適用年月		2026. 07
							労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 17号	左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0. 1m3, 材料種類:ポ リマセメントモルタル, 鉄筋レン・鉄筋防錆処理:有り		単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
断面修復工(左官工法)		有り, 0. 1m3以上, 0. 1m3						単 52号	
				構造物	1				
合計									
単価								円／構造物	

1 次単価表

1 次単価表							単価使用年月 2026. 07		
							歩掛適用年月 2026. 07		
							労務調整係数 1. 000-00000 0. 0 0		
単 18号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		条件	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格			単価	金額	摘要				
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)			無し, 4. 5km以下, 良好					単 53号	
				m3	1				
		合計							
		単価						円／m3	

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月		2026. 07	
										歩掛適用年月		2026. 07	
										労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 19号	素地調整	素地調整種類：1種ｸﾚﾝ(ﾌﾟﾗｽﾄ処理)			単位	m2	単位数量	1	単価				
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額		摘要				
塗替塗装		素地調整, 無し, 無し, 無し, 1種ｸﾚﾝ(ﾌﾟﾗｽﾄ処理), 有り			m2	1			単 54号				
合計													
単価									円／m2				

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月		2026. 07		
										歩掛適用年月		2026. 07		
										労務調整係数		1. 000-00000	0. 0	0
単 20号	運搬	種別：塗膜屑・クレソ屑	名称・規格	条件	単位	t	単位数量	1	金額	単価	摘要			
										単位		数量	単価	
現場発生品及び支給品運搬				クレソ装置付4～4. 5t積、吊能力2. 9t、有り, 36. 0km以下	t	1								
合計										円／t				
単価														

1 次単価表

1 次単価表							単価使用年月		2026. 07
							歩掛適用年月		2026. 07
							労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 21号	処分	種別：廃プラ	条件	単位	t	単位数量	1	単価	
		名称・規格		単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 (t)			無					単 55号	
				t	1				
		合計							
		単価						円／t	

1 次単価表

1 次単価表											
単 22号	下塗	名称・規格	塗装種別：有機ジンクリッチペイント(1層) スプレー、塗装箇所：桁、塗装回数：1回	単位	m2	単位数量	単価使用年月		1		
				歩掛適用年月		2026. 07		2026. 07		1. 000-00000 0. 0 0	
				労務調整係数							
塗替塗装				単位	数量	単価	金額	単 56号		摘要	
			下塗り，無し，無し，無し，有機ジンクリッチペイント(1層)スプレー	m2	1						
		合計									
		単価						円／m2			

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月		2026. 07	
										歩掛適用年月		2026. 07	
										労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 23号	下塗	塗装種別:弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)スプレー、塗装箇所:桁、塗装回数:1回			単位	m2	単位数量	1	単価				
		条件			単位	数量	単価	金額	摘要				
塗替塗装				下塗り、無し、無し、無し、弱溶剤形変性エポキシ(2層)スプレー	m2	1			単 57号				
	合計												
	単価									円／m2			

1 次単価表

1 次単価表									
単 24号	中塗	名称・規格	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 用 スﾌﾟﾚｰ 淡彩, 塗装箇所:桁, 塗装回 数:1回	単位	m2	単位数量	単価使用年月		2026. 07
							歩掛適用年月		2026. 07
							労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
								単価	摘要
塗替塗装			中塗り, 無し, 無し, 無し, 弱溶剤形ふ っ素樹脂塗料用 スﾌﾟﾚｰ, 淡彩	m2	10			単価 58号	
		合計							
		単価						円／m2	

1 次単価表

1 次単価表								単価使用年月	2026. 07
								歩掛適用年月	2026. 07
								労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 25号	上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 ｽﾌﾟﾚｰ 淡彩, 塗装箇所:桁, 塗装回数: 1回	単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格			単位	数量	単価	金額	摘要		
塗替塗装		上塗り, 無し, 無し, 無し, 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スﾌﾟﾚｰ, 淡彩					単 59号		
			m2	1					
	合計								
	単価						円／m2		

1 次単価表

1 次単価表								単価使用年月		2026. 07
								歩掛適用年月		2026. 07
								労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
素地調整		素地調整種類:2種ｸﾚﾝｼﾞ(動力工具処理)			単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	摘要		
小規模塗装工 素地調整								単 60号		
				m2	1					
合計										
単価								円／m2		

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月	2026. 07		
										歩掛適用年月	2026. 07		
										労務調整係数	1. 000-00000	0. 0	0
単 27号	下塗	名称・規格			塗装種別(継手部下塗):ミストコート 変性エポキシ樹脂塗料(1層), 塗装箇所:ボルト部, 塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	0. 6	単価	摘要		
小規模塗装工													
	下塗									単 61号			
	変性エポキシ樹脂塗料					m2	0. 6						
	下塗り					kg	5			1缶分計上			
	エポキシ樹脂塗料用シンナー												
						L	0. 5						

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月		2026. 07	
										歩掛適用年月		2026. 07	
										労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 29号		中塗	塗装種別(新橋現場塗装):ふっ素樹脂塗料用 淡彩, 塗装箇所:ボルト部, 塗装回数:1回		単位	m2	単位数量	0. 6		単価	摘要		
		名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額					
小規模塗装工										単 63号			
中塗					m2	0. 6							
ふっ素樹脂塗料					kg	5				1缶分計上			
中塗り用 淡彩色													
塗料用シンナー													
ふっ素樹脂塗料用シンナー 中塗り用					L	0. 5							

1 次単価表

1 次単価表							単価使用年月	2026. 07
							歩掛適用年月	2026. 07
							労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0
単 31号	高欄撤去	名称・規格	条件	単位	m	単位数量	100. 7	単価
						金額		
コンクリートはつり			3cmを超え6cm以下, 全ての費用	m2	2. 2			
高欄撤去				m	100. 7			
現場発生品及び支給品積込・荷卸			クレーン装置付4～4. 5t積、吊能力2. 9t	t	1. 75			
現場発生品及び支給品運搬			クレーン装置付4～4. 5t積、吊能力2. 9t, 無し, 4. 0km以下	t	1. 75			
スクラップ ベジ-H3				t	1. 75			単 41号
極小規模無収縮モルタル工				m3	0. 1			単 65号
合計								
単価								円／m

1 次単価表

単 32号	殻運搬	名称・規格	殻種別：コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	単価使用年月		
							歩掛適用年月		
							労務調整係数		
							1	単価	2026. 07 2026. 07 1. 000-00000 0. 0 0
殻運搬		名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
			コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 無し, 5. 7km以下, 全ての費用	m3	1				
		合計							
		単価						円/m3	

1 次単価表

単 33号	殻処分	名称・規格	殻種別：コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	単価使用年月		
							歩掛適用年月		
							労務調整係数		
							1	単価	2026. 07 2026. 07 1. 000-00000 0. 0 0
処分費(m3)		名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
			無					単 66号	
				m3	1				
		合計							
		単価						円/m3	

1 次単価表

1 次単価表															単価使用年月		2026. 07	
															歩掛適用年月		2026. 07	
															労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0 0	
単 34号	吊足場	名称・規格	TYPE A3+B	条件	単位	m2	単位数量		1		単価	摘要						
							単位	数量	金額									
吊足場 TYPE A3											単 67号							
					m2	1				単 68号								
床面シート張防護											単 69号							
					m2	1				単 70号								
板張防護 TYPE B																		
					m2	1												
シート張防護 TYPE B																		
					m2	1												
											円／m2							

1 次単価表

1 次単価表									
単 35号	プラスチック用養生シート	名称・規格	条件	単位	m2	単位数量	単価使用年月		2026. 07
							歩掛適用年月		2026. 07
							労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
							1	単価	
プラスチック用養生シート設置工							金額	摘要	
				単位	数量	単価		単 71号	
				m2	1				

1 次単価表

1 次単価表										単価使用年月		2026. 07	
										歩掛適用年月		2026. 07	
										労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 37号	交通誘導警備員			単位	人日	単位数量	1		単価				
名称・規格				条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
交通誘導警備員B									単 75号				
				人日									

1 次単価表

1 次単価表					単価使用年月		2026. 07
					歩掛適用年月		2026. 07
					労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 38号	仮設材運搬費		単位	t	単位数量	1	単価
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬 (鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)		北海道・東北・北陸・中・四国・九州、46 . 3km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無	t	1			単 76号
仮設材等の積込み取卸し費		積込み、取卸し(往復分)	t	1			単 77号
	合計						
	単価						円／t

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月		2026. 07			
						歩掛適用年月		2026. 07			
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0			
単 39号		鉄筋探査				単位	m2	単位数量	49. 1	単価	
名称・規格				条件		単位	数量	単価	金額	摘要	
鉄筋探査工 下向き										単 78号	
						m2	33. 6				
鉄筋探査工 横向き							15. 5			単 79号	
						m2					
合計											
単価										円／m2	